# アコヤ養殖環境情報

2021-29号 (臨時号)

令和 3年 7月 8日発行

http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/ hp/16052017292.htm

## 三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

#### ◎概要

- 1. 「アコヤガイのへい死等の現状」に関する調査結果
- ・へい死率(6月1日から7月5日までの期間)は、稚貝16.9%、2年貝2.1%、3年貝4.6%でした。外套膜萎縮発症率(6月1日から7月5日までの期間)は、稚貝(未調査)、2年貝2.7%、3年貝1.3%でした。
- ※水深5m程度への「深吊り」等、ストレス緩和対策の徹底をお願いします。
- 2. 英虞湾の水質予測(試験公開)
- ・四日市大学の協力を得て、本日(7月8日(木))からインターネット上で水質予測情報の試験公開を開始しました。11日先までの英虞湾内10海域の水質(海水温、塩分、クロロフィル量、溶存酸素量)を予測するものです。
- ・夏の高水温期におけるアコヤガイのストレス緩和対策の参考として、ぜひご活用ください。

# ◎ 令和3年度第2回「アコヤガイのへい死等の現状」に関する調査結果

現在のアコヤガイのへい死状況を把握するため、県内真珠養殖業者230名を対象に6月24日から7月5日にかけて調査を実施したところ、191名から回答をいただきました(回収率83%)。飼育数(6月1日時点の飼育実数)、へい死数(へい死率からの推定値)、へい死率(6月1日から7月5日までのへい死率)、外套膜萎縮発症率(6月1日から7月5日までの発症率)は以下のとおりでした。

**稚貝**: 飼育実総数 9,804,400個、へい死総数 1,652,664個、へい死率 16.9%、外套膜萎縮は未調査

#### 【秋採苗】

地区		飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区	(7地区)	1,009,000	42,854	4.2	未調査
英虞湾_湾央地区	(4地区)	224,000	11,850	5.3	未調査
英虞湾以外の地区	(4地区)	386,400	5,000	1.3	未調査

#### 【春採苗】

地区		飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区	(7地区)	4,357,000	864,500	19.8	未調査
英虞湾_湾央地区	(4地区)	2,015,500	420,800	20.9	未調査
英虞湾以外の地区	(5地区)	1,812,500	307,660	17.0	未調査

湾奥地区(7地区):神明、立神、鵜方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区):間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(5地区):的矢湾、五ヶ所湾、阿曽浦、神前浦、(春採苗のみ)賀田湾

### **2年貝**: 飼育実総数 5,352,740個、へい死総数 113,667個、へい死率 2.1%、外套膜萎縮発症率 2.7%

地区		飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区	(7地区)	3,290,740	91,720	2.8	3.8
英虞湾_湾央地区	(4地区)	1,087,000	4,610	0.4	0.6
英虞湾以外の地区	(5地区)	975.000	17.337	1.8	1.3

湾奥地区(7地区)、湾央地区(4地区):同上

英虞湾以外(5地区):的矢湾、五ヶ所湾、阿曽浦、贄浦、賀田湾

### 3年貝: 飼育実総数 1,684,470個、へい死総数 77,159個、へい死率 4.6%、外套膜萎縮発症率 1.3%

地区		飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区	(7地区)	980,170	52,389	5.3	1.8
英虞湾_湾央地区	(4地区)	304,500	9,240	3.0	1.3
英虞湾以外の地区	(3地区)	399,800	15,530	3.9	0.3

湾奥地区(7地区)、湾央地区(4地区):同上 英虞湾以外(3地区):的矢湾、五ヶ所湾、阿曽浦

調査へのご協力ありがとうございました。今後もへい死状況に係るアンケート調査をお願いしたいと考えております。大変お手数をおかけしますが、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 -

# ◎ 英虞湾の水質予測(試験公開) ~ 11日先までの水質環境を予測します ~

- 三重県水産研究所は、四日市大学の協力を得て、本日(7月8日(木))からインターネット上で水 質予測情報の試験公開を開始しました。(PC版 https://suigi.pecori.jp/index.html (携帯版もあります))
- 県および三重県真珠養殖連絡協議会のICTブイで連続測定している水温や塩分データ、水産研究所が実施した定期観測のデータ、気象庁の気象予報データ等をもとに、英虞湾漁場環境モデルを用いて11日先までの英虞湾内10海域の水質(海水温、塩分、クロロフィル量、溶存酸素量)を予測するものです。(現時点では試験公開で、来年度に正式公開の予定です)
- **夏の高水温期**におけるアコヤガイの**ストレス緩和対策の参考**として、ぜひ**ご活用**ください。

## 【予測情報の確認方法】

三重県真珠養殖連絡協議会の水温モニタリングシステムホームページ内にリンクボタンを設置しています。
(http://www.ohyamanet.info/~m-shinkyo/index.php)
 リンクボタンを押すと予測値ページに移動できます。

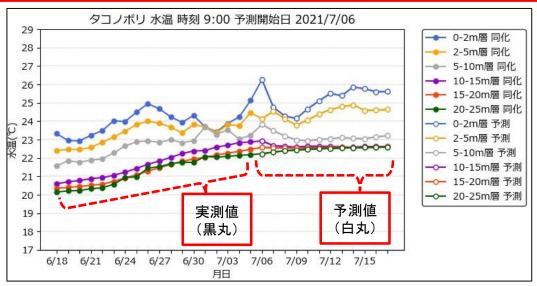
リンクボタン

三重県真珠養殖関係漁場 水温モニタリングシステム

お知らせ

### 【予測情報の表示例】

- 表示方法は、時系列図と水平分布図の2通りあります。
- 各海域におけるこの先11日間の環境予測を知りたい場合は<u>時系列図</u>、湾全体の面的な環境予測を知りたい場合は**水平分布図**を、それぞれ参照してください。



予測値の時系列図表示例

※ 試験公開中は、真珠養殖業に関係する皆様から御意見をお聞きし、改良を加えながら来年度 の正式公開を目指します。お気づきの点がございましたら、三重県水産研究所までご連絡ください。

- 2 -